伊達市立伊達西小学校・光陵中学校　Vol.1

学校運営協議会だより

発行元：伊達市立光陵中学校

2025 JUNE 6

NEW PROJECT　伊達西小・光陵中の令和７年度「学校経営方針」について承認

【第1回学校運営協議会の様子①】

５月２８日（水）に伊達西小学校会議室において、伊達西小委員７名、光陵中委員６名、伊達市教委よりオブザーバーとしてスクールソーシャルワーカー１名、事務局２名参加の下、今年度１回目の学校運営協議会合同委員会を開催しました。冒頭、伊達西小学校新会長に工藤輝敏様を選出及び承認された後、今年度の学校経営方針について両校校長からの説明と、教育活動について両校教頭から報告がありました。主な質疑内容については、次の通りです。

質疑内容　経営方針・教育活動について

１．経営方針・教育活動について

・5月段階における不登校の状況と未然防止やケアについて教えてほしい。

小学校…今年度は若干名。リモート学習や放課後の対応等、保護者との連携は取れている。登校できていても、集団になじめない児童がおり、保健室やカウンセラーからのケア、騒々しさを不快に感じる児童にはイヤーマフの貸し出しなど個別の対応を取っている。

中学校…昨年度から減少しているが、昨年度から継続している生徒の割合が多い。KOKOKARA（心と体の健康調査）による毎朝の確認や教科担任制によるいろいろな立場の教師からの見取りが有効である。心身の好不調の意思表示があると対応が円滑に対応できるが、明確な意思表示がない場合は対応が難しい。

【第1回学校運営協議会の様子②】

・特別支援コーディネーターとは外部の専門家等が配置されているのか。

校内の職員が担当しており、特別支援学級の児童生徒並びに通常学級に所属する特別な教育的配慮が必要な児童生徒に対して学校内の関係者や外部の関係機関との連絡調整役、保護者に対する相談窓口、担任への支援、校内委員会の運営や推進役と知った役割を担っている

・小学校の教科担任制の組み合わせについて教えてほしい。

学年の先生の特性、教科の時数によって適切な配置を行っている。

２．その他について

・部活動で、文化部の地域展開はどのようになっているのか。

吹奏楽部では今年度から対象となった。今後は他の文化部にも広げていく予定。文化科学部では物資面での補助拡大を行っている。

・無職となって犯罪、事件、事故に巻き込まれる若者が多いと感じる。話をしない、あいさつをしない子どもへの対応が大事。個性を伸ばすのも大事。自治会で登校時の見守りを行う際、あいさつをしない、眠そうにしている子がいる。学校での朝の出迎え時、子どもの様子を確認してほしい。また毎日、国道や地域の道路周辺のゴミ拾いを続けている人がいる。学校でも、掃除やあいさつなど道徳的なことを身に付けさせてほしい。

・道交法改正により、16歳以上の自転車の規制が変わるが、低学年からの指導は大切。警察との連携を引き続き行ってほしい。また現在行われている「ながら見守り隊」を広げていってほしい。

インフォメーション　おしらせ

次回の学校運営協議会は、１０月２７日（月）に開催する予定です。伊達西小学校、光陵中学校のいずれかの学校の授業の様子もご覧いただき、児童生徒の学校における様子とともに、ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現を目標とする、令和の日本型教育についてご覧いただけると幸甚です。期日が近くになりましたらご案内させていただきます。数多くの皆様のお越しをお待ちしております。